## 日本人口学会 2019 年度第 1 回東日本地域部会プログラム

日時:2019年11月24日(日) 13時30分~17時40分

会場: 札幌市立大学サテライトキャンパス

(http://www.scu.ac.jp/campus/satellite/)

〒060-0004 札幌市中央区北4条西 5 丁目アスティ45 ビル 12 階 Tel 011-218-7500

## 報告

- 1 〇原俊彦(札幌市立大学 名誉教授), 結婚・出生タイミングの遅れと出生力低下の関係, 13:30 - 13:55
- 2〇清水昌人(国立社会保障・人口問題研究所)、小池司朗(国立社会保障・人口問題研究所), 2 地域モデルを用いた大都市圏出生者割合の分析, 13:55 - 14:20
- 3 〇小池司朗(国立社会保障・人口問題研究所), 近年における外国人の地域別人口動向, 14:20 - 14:45
- 4 〇丸山洋平(札幌市立大学), 札幌市の人口移動一道内・道外移動の男女差に着目して一, 14:45 - 15:10
- 5 〇中出 章太(北海道総合政策部地域創生局地域戦略課), 北海道人ロビジョンの検証と次期北海道創生総合戦略策定の方向性について, 15:10 15:35

(休憩) 15:35 - 15:50

- 6〇鎌田健司(国立社会保障・人口問題研究所), 小池司朗(国立社会保障・人口問題研究所), 山内昌和(早稲田大学), 移動経歴が初婚行動に与える因果効果の推定, 15:50 - 16:15
- 7 〇貴志匡博(国立社会保障・人口問題研究所),小池司朗(国立社会保障・人口問題研究所), 国勢調査人口と住基人口の差異 —年齢、地域別の傾向—, 16:15 - 16:40
- 8 〇長谷川普一(新潟市 GIS センター), 国勢調査と行政情報の統合ミロデータについて, 16:40 17:05
- 9 〇菅桂太(国立社会保障・人口問題研究所)、石井太(慶應義塾大学)、別府志海(国立社会保障・人口問題研究所)、日本版地域別死亡データベースの作成と今後の課題, 17:05 17:30
- 10 〇佐々木優二(北海道立総合研究機構), 東川町における移住起業家と移住者の転入要因に 関する研究, 17:30 - 17:55
- \*報告時間は質疑応答を含めて、1件の報告について25分といたします。
- \*報告者の方で配布資料がある場合は、20部ほどご持参下さい。
- \*終了後、18:00 頃から懇親会の開催を予定しております。参加を希望される方は萩原 (hagi@myu.ac.jp)までご一報下さい。